

第 12 回感性ロボティクスワークショップ

日時：2017 年 3 月 18 日（土）

場所：中央大学 後楽園キャンパス

3 号館 3 階 3300 号室（懇親会：3 号館 9 階 3910 号室）

主催：中央大学理工学研究所・感性ロボティクス・高次感性情報処理研究センター

共催：中央大学大学院理工学研究科・感性ロボティクス副専攻

日本感性工学会・感性工房&感性情報処理部会

毎年恒例となっております感性ロボティクスワークショップ（第 12 回）を開催致します。

人間の多様性を前提に、人間が生活・活動する空間を人間・個人のわがままを排しつつ Human Friendly, Human Centered にするために、感性工学やロボティクスが現状の技術からもう一皮も二皮も剥けて、新たな展開をすることが必要になってきています。今年のワークショップでは、そのような観点から、広く感性工学・ロボティクスの今後を考えていきたいと思ひます。

（聴講、懇親会、共に参加無料）

<プログラム概要>

11:00 開会挨拶 加藤俊一（中央大学）

11:10 学生発表

「データ分析手法に基づく代表色抽出の知覚モデルおよび評価実験」

高橋直己（中央大学大学院理工学研究科 ヒューマンメディア工学研究室）

「ハイレゾ音源の解像度変更が聴感へ与える影響の評価」

奥原裕幸（中央大学理工学研究科 音響システム研究室）

11:50 招待講演①

講演者紹介 加藤俊一（中央大学）

「色覚バリアフリー技術 ―技術を社会へ還元する視点から―」

坂本隆（産業技術総合研究所 人間情報研究部門）

～休憩～

13:30 学生発表

「三次元レーザ測域センサを用いた高密度群衆下での

歩行者トラッキングのための特徴量の検討」

三幣裕太（中央大学工学部 ヒューマン・システム研究室）

「Wikipedia の最短経路カテゴリ木を利用したユーザの専門用語知識推定」

須藤祐太（中央大学大学院理工学研究科 ヒューマンメディア工学研究室）

「歌詞情報の分析に基づくユーザの状況を考慮した楽曲推薦に関する研究」

河村康治（中央大学大学院理工学研究科 情報価値工学研究室）

14:30 招待講演②

講演者紹介 加藤俊一（中央大学）

「人とシステムの相互作用と感性 ～コミュニケーションから安全まで～」

中田亨（産業技術総合研究所 人工知能研究センター）

～休憩～

15:20 学生発表

「価値を用いた動機付けの分析について」

浦田仁志（中央大学大学院理工学研究科 ヒューマンメディア工学研究室）

「「勇気づけ」の工学的メソッドの獲得を目指した効果的なメッセージングの検討」

野口修平（宇都宮大学工学部情報工学科 石川研究室）

石川智治（宇都宮大学）

16:00 招待講演③

講演者紹介 加藤俊一（中央大学）

「A Kansei engineering method for Kawaii design」

Patrick Rau（Tsinghua University）

16:40 招待講演④

講演者紹介 加藤俊一（中央大学）

「布地質感認知と結城袖質感伝達システムの開発」

石川智治（宇都宮大学）

17:20 懇親会

3910号室に移動後、懇親会

※プログラムの内容は予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。